

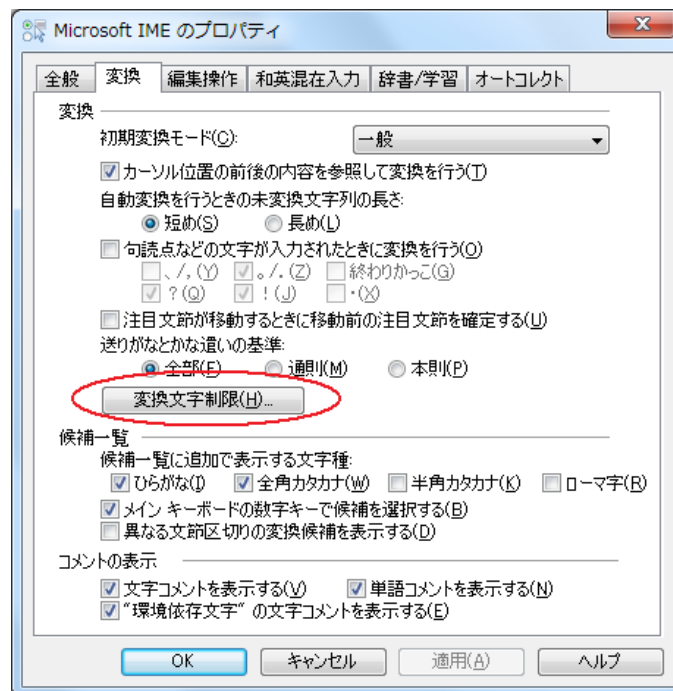
1. 日本語入力IMEの設定(Windows7, 8.1, 10 編)

電子入札システムで使用するパソコンの「日本語入力用IME（日本語文字入力補助ソフトウェア）」の変換対象を「JIS X 0208 文字」に制限するように設定して下さい。

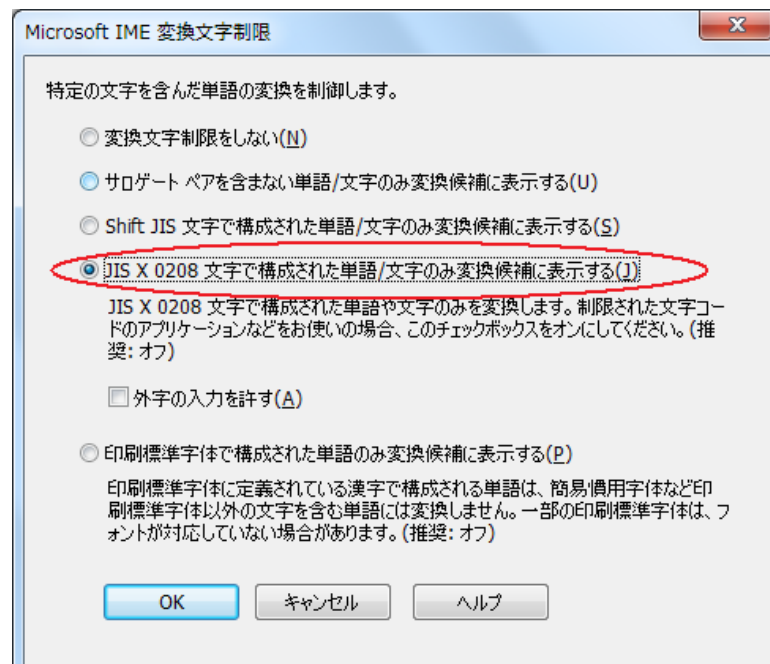
1. Microsoft IME の対応方法

1) Microsoft IME の「プロパティ」を開き、「変換」タブをクリックします。

2) 「変換文字制限」のボタンをクリックします。

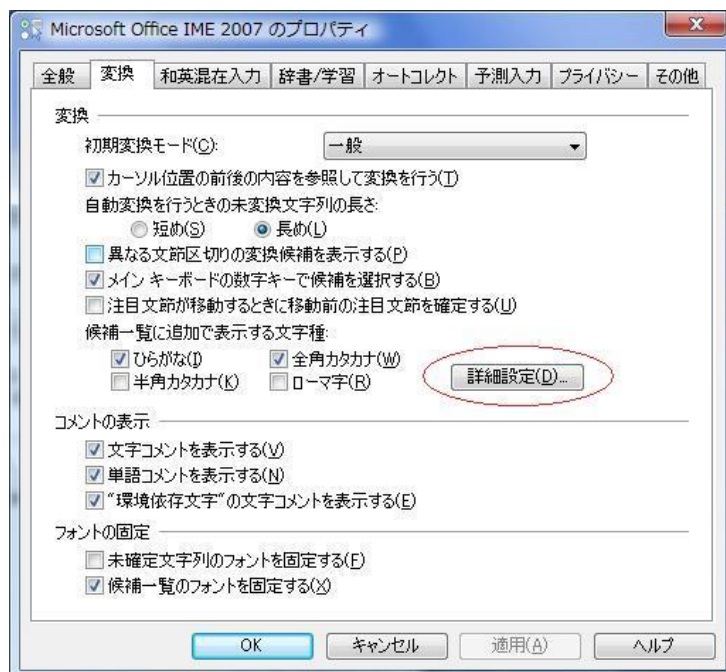


3) 「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補にする(J)」にチェックを入れ、「OK」ボタンを押して「プロパティ」を終了します。

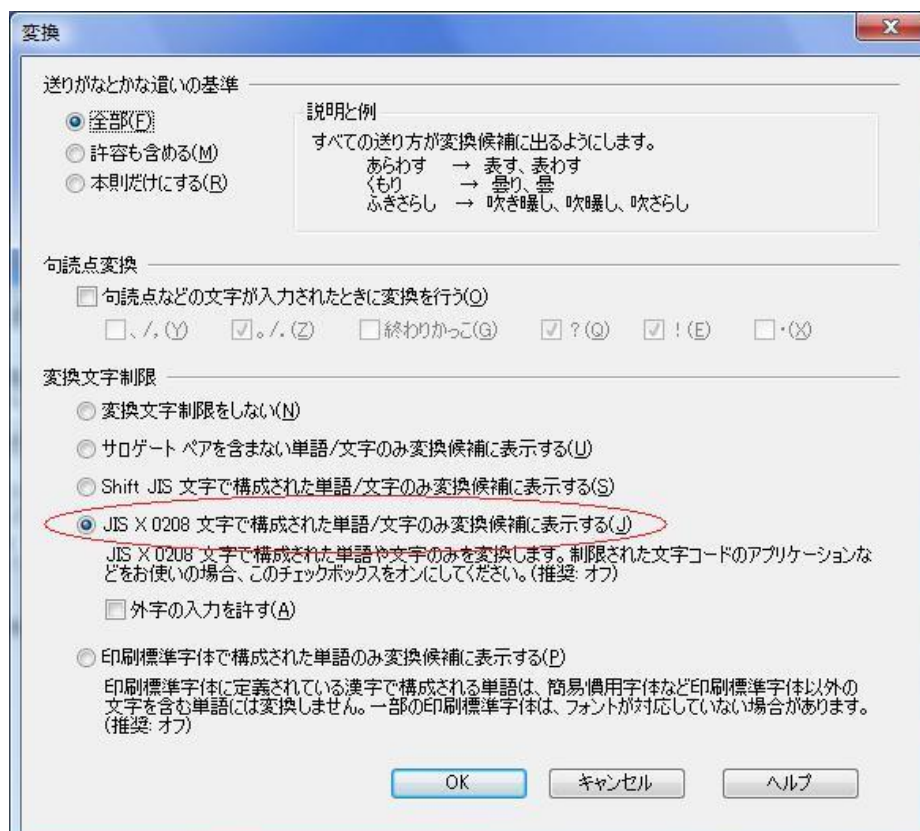


2. Microsoft Office 付属の IME 2007 / 2010 の対応方法

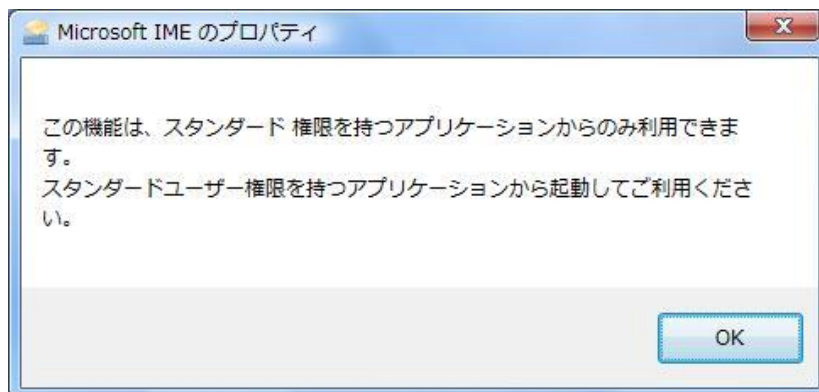
- 1) Microsoft IME の「プロパティ」を開き、「変換」タブをクリックします。
- 2) 「詳細設定」のボタンをクリックします。



- 3) 「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補にする (J)」にチェックを入れ、「OK」ボタンを押して「プロパティ」を終了します。



4) IME2007 のプロパティを開く際に下のようなウィンドウが表示されて開くことができない場合があります。



そのような場合は、Microsoft ホームページの以下の URL に記載されている情報を参考に対応を行って下さい。

KB931482

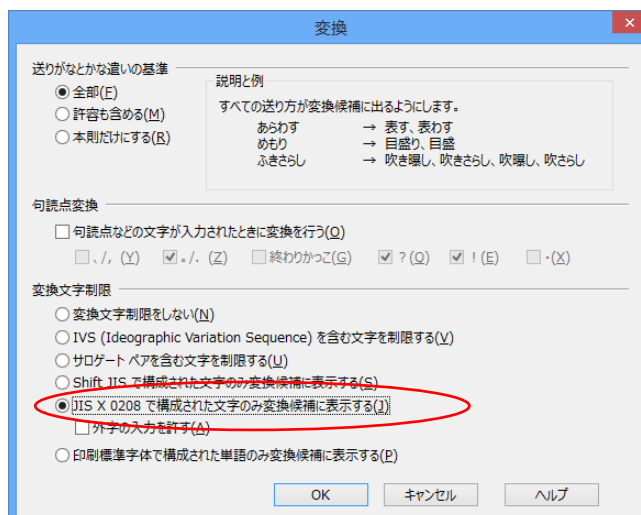
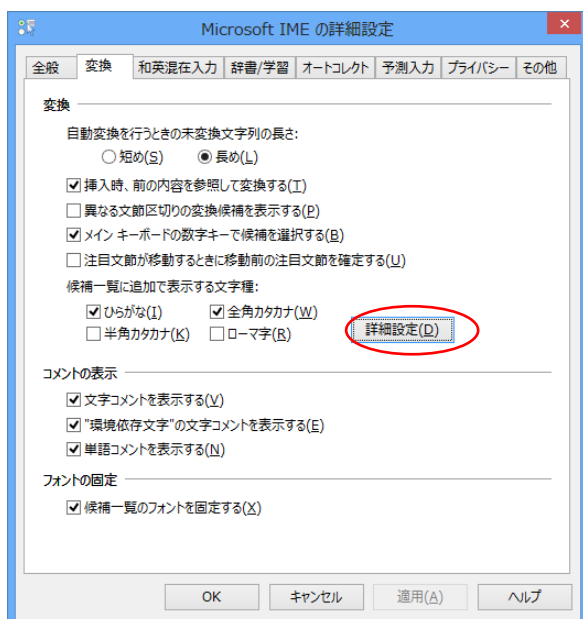
Windows Vista の Internet Explorer 7 で顔文字などの登録した単語が使用できない

<http://support.microsoft.com/kb/931482/ja>

3. Windows 8.1 における暫定処置について（発注者、応札者）

Windows 8.1 にて電子入札コアシステムをご利用頂く場合には、当面、以下設定を行って頂けるようお願いいたします。

IME プロパティを開く→[変換]タブ→[詳細設定]で、「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる



4. その他の IME の対応方法

その他の IME の対応方法については、使用する IME のマニュアル等を参考にして設定変更を行って下さい。